

令和2年度利用料金収入実績

公園施設名:谷本公園 球技場(サッカー)

月別	施設使用料	照明料金	キャンセル料金	小計	その他施設 (ロッカー、シャワー)	利用料金合計
4月	127,600	31,800	0	159,400	1,700	161,100
5月	0	0	0	0	0	0
6月	736,600	124,550	11,600	872,750	0	872,750
7月	771,400	196,100	46,400	1,013,900	0	1,013,900
8月	974,400	254,400	0	1,228,800	500	1,229,300
9月	719,200	275,600	0	994,800	900	995,700
10月	748,200	371,000	0	1,119,200	500	1,119,700
11月	817,800	392,200	0	1,210,000	100	1,210,100
12月	858,400	363,050	0	1,221,450	300	1,221,750
1月	614,800	193,450	0	808,250	1,000	809,250
2月	765,600	249,100	0	1,014,700	800	1,015,500
3月	667,000	180,200	0	847,200	1,600	848,800
計	7,801,000	2,631,450	58,000	10,490,450	7,400	10,497,850

公園施設名:谷本公園 球技場(フットサル)

月	施設使用料	照明料金	キャンセル料金	小計		利用料金合計
4月	20,800	0	0	20,800		20,800
5月	0	0	0	0		0
6月	585,400	90,500	0	675,900		675,900
7月	581,400	121,200	20,800	723,400		723,400
8月	282,200	67,700	31,200	381,100		381,100
9月	553,500	140,400	41,600	735,500		735,500
10月	515,000	185,100	41,600	741,700		741,700
11月	407,600	131,800	26,000	565,400		565,400
12月	463,600	173,000	46,800	683,400		683,400
1月	278,400	75,900	0	354,300		354,300
2月	472,800	129,200	36,400	638,400		638,400
3月	362,800	101,800	67,600	532,200		532,200
計	4,523,500	1,216,600	312,000	6,052,100		6,052,100

公園施設名:谷本公園 会議室

月	施設使用料		キャンセル料金	小計		利用料金合計
4月	0		0	0		0
5月	0		0	0		0
6月	5,400		600	6,000		6,000
7月	6,400		0	6,400		6,400
8月	9,100		0	9,100		9,100
9月	9,900		0	9,900		9,900
10月	8,000		0	8,000		8,000
11月	10,400		0	10,400		10,400
12月	9,100		600	9,700		9,700
1月	10,900		0	10,900		10,900
2月	9,400		0	9,400		9,400
3月	8,300		0	8,300		8,300
計	86,900		1,200	88,100		88,100

利用料金収入計

16,638,050

令和2年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率

公園施設名: 谷本公園 球技場(サッカー)

月別	利用回数	稼働率
4月	11	46%
5月	0	0%
6月	70	80%
7月	82	76%
8月	111	97%
9月	84	79%
10月	84	79%
11月	89	84%
12月	87	91%
1月	65	64%
2月	79	82%
3月	69	88%
計	831	81%

公園施設名: 谷本公園 球技場(フットサル)

月別	利用回数	稼働率
4月	6	1%
5月	0	0%
6月	137	22%
7月	156	24%
8月	108	21%
9月	184	28%
10月	156	27%
11月	150	30%
12月	138	24%
1月	116	23%
2月	136	24%
3月	142	25%
計	1,429	22%

公園施設名: 谷本公園 会議室

月別	利用回数	稼働率
4月	0	0%
5月	0	0%
6月	42	13%
7月	54	16%
8月	58	17%
9月	57	17%
10月	56	16%
11月	68	21%
12月	58	19%
1月	61	20%
2月	55	18%
3月	56	16%
計	565	17%

令和2年度公園利用状況

施設:谷本公園

月別	有料施設含む	公園全体の利用人数			備考
		(有料施設内訳)			
		球技場(サッカー)	球技場(フットサル)	会議室	
4月	6,512	378	59	0	
5月	4,823	0	0	0	
6月	11,876	2,882	1,683	399	
7月	11,429	3,118	2,224	372	
8月	11,578	4,309	885	494	
9月	10,939	3,746	2,034	478	
10月	11,536	3,694	2,687	357	
11月	12,417	3,872	1,932	382	
12月	10,998	3,256	1,879	451	
1月	9,806	2,670	1,202	453	
2月	11,638	3,164	2,017	402	
3月	10,831	2,801	1,573	396	
年間合計	124,383	33,890	18,175	4,184	

施設:谷本公園 球技場(サッカー)

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
4月	受付時に 確認	11	0	11
5月		0	0	0
6月		70	0	70
7月		82	0	82
8月		111	0	111
9月		84	0	84
10月		84	0	84
11月		89	0	89
12月		87	0	87
1月		65	0	65
2月		79	0	79
3月		69	0	69
年間合計		831	0	831

施設:谷本公園 球技場(フットサル)

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
4月	受付時に 確認	6	0	6
5月		0	0	0
6月		137	0	137
7月		156	0	156
8月		108	0	108
9月		184	0	184
10月		156	0	156
11月		150	0	150
12月		138	0	138
1月		116	0	116
2月		136	0	136
3月		142	0	142
年間合計		1,429	0	1,429

施設:谷本公園 会議室

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
4月	受付時に 確認	0	0	0
5月		0	0	0
6月		42	0	42
7月		54	0	54
8月		58	0	58
9月		57	0	57
10月		56	0	56
11月		68	0	68
12月		58	0	58
1月		61	0	61
2月		55	0	55
3月		56	0	56
年間合計		565	0	565

業務の第三者委託実績

施設:谷本公園

業務	内容	再委託先及び金額	年回数	実施年月日	評価	対応状況
夜間警備	・ 夜間の緊急時対応 (職員常駐時間外)	京浜警備保障(株)	通年	4月1日～ 3月31日	B	—
		¥ 19,800				
管理棟機械警備	・ 機械警備作動時対応他	京浜警備保障(株)	通年	4月1日～ 3月31日	B	—
		¥ 151,800				
AED設置	・ AED設置及び消耗品交換	京浜警備保障(株)	通年	4月1日～ 3月31日	B	—
		¥ 74,580				
自家用電気工作物の保安管理	・ 電気設備の点検	関東電気保安協会	12回	4月1日～ 3月31日	B	—
		¥ 250,800				
放送設備点検	・ 放送設備の点検清掃	(株)エムテック・メディア・ジャパン	1回	3月11日	B	—
		¥ 49,500				

※評価について : S(極めて優秀)、A(優秀)、B(普通)、C(不良)

令和2年度修繕実績

施設:谷本公園

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または直営かの記載	対応状況
R2.4.26	軽トラック ダイハツキャブオーバーバッテリー(Ⅱ類)	¥ 7,803	直営	部品交換
R2.6.16	多目的運動広場 時計	¥ 9,450	直営	修繕対応
R2.7.10	ベビーカー 買っててねFN 平面・コナ兼用	¥ 89,343	直営	部品交換
R2.7.20	鋼製複合遊具 プレイポットワンダーデッキ部	¥ 14,850	直営	修繕対応
R2.8.10	刈払機 共立SRE2655UG(Ⅰ類)	¥ 25,421	(株)美浜建機	部品交換他修繕対応
R2.8.10	クロスカットシュレッダー G3508N(Ⅱ類)	¥ 10,718	直営	修繕対応
R2.8.20	ルイ高 コーナフラッグ(Ⅰ類)	¥ 30,375	直営	部品交換
R2.9.2	スーパーカルマ-PRO ASK-V23(Ⅱ類)	¥ 7,263	(有)戸塚農機	部品交換
R2.9.11	駐車場 パーキングライン	¥ 73,447	直営	修繕対応
R2.9.11	園内灯2箇所 (レストハウス前・駐車場)	¥ 49,140	(株)とんぼ電工	部品交換
R2.10.2	ハンドブロー STIHL PB655(Ⅰ類)	¥ 2,699	直営	部品交換
R2.11.2	100mメジャー(Ⅱ類)	¥ 13,068	直営	修繕対応
R2.11.17	ナイター照明3球	¥ 207,900	(株)とんぼ電工	部品交換
R2.11.20	球技場南側スピーカー	¥ 213,840	(株)エムテック・メディア・ジャパン	部品交換
R2.12.7	成人用サッカーゴール(Ⅰ類)	¥ 78,300	畑中工業	修繕対応
R2.12.25	多目的運動広場 防球ネット	¥ 163,931	直営	修繕対応
R3.1.29	ナイター照明1球	¥ 67,500	(株)とんぼ電工	部品交換
R3.2.5	成人用サッカーゴール ウエイト(Ⅱ類)	¥ 4,050	畑中工業	修繕対応
R3.2.10	ベビーカー 買っててねFN 平面・コナ兼用	¥ 37,800	直営	部品交換
R3.2.10	多目的トレ タンク内ゴムフロート	¥ 5,508	直営	部品交換
R3.3.5	駐車場 パーキングライン	¥ 114,426	直営	修繕対応
R3.3.29	球技場人工芝	¥ 67,500	(株)住ゴム産業	修繕対応
R3.3.29	球技場内 観覧席舗装	¥ 4,520	直営	修繕対応
R3.3.30	ピットエリア柵 球技場得点板	¥ 16,683	直営	修繕対応
R3.3.31	バスケットボール 6号球・7号球	¥ 11,374	直営	修繕対応
R3.3.31	園内ベンチ	¥ 158,868	直営	修繕対応

※ 調査費や打合せ等にかかった費用及び労務費は含まれていません

令和2年度増減備品一覧

施設:谷本公園

品名	形状・その他	単価(円)		購入		破棄		増減数	増減理由
				数量	年月日	数量	年月日		
シュレッター (Ⅱ類)	G3508N	¥	—	1	—	1	R2.8.10	-1	機械の故障により破棄
シュレッター (Ⅱ類)	bonsai 3D14	¥	7,393	1	R2.8.10	—	—	1	機械の故障により、同等品を購入
刈払機 (Ⅰ類)	共立 SRE2655G	¥	—	—	—	1	R3.3.31	-1	故障内容の修繕費用が高額なため破棄。新規購入については検討中。
チェーンソー (Ⅰ類)	共立 CSE3501	¥	—	—	—	1	R3.3.31	-1	故障内容の修繕費用が高額なため破棄。作業自体は他備品で代用できるため、新規購入はせず。
折りたたみ 椅子 (Ⅰ類)	内田洋行 JOIFA307	¥	—	—	—	1	R3.3.31	-1	修繕不可のため破棄

苦情対応報告

施設:谷本公園

	年月日	内容及び苦情者	対応結果
1	R2.4.8	緊急事態宣言による施設の使用中に対して、有料施設の予約を残してほしいと要望。 球技場利用者	システム上利用日まで予約は残すが、利用はできないことを伝えた。
2	R2.4.10	緊急事態宣言発令中なので、子供が遊びに行かないように多目的運動広場を閉めてほしいと要望。 近隣住民	状況によって声がけをしており、閉鎖については様子を見て検討しますと回答。
3	R2.4.25	緊急事態宣言中に多目的運動広場で集団で遊んでいる人がいる。施設の閉鎖等できないのかと苦情。 近隣住民	現場に行き声がけを行い、陳情者には閉鎖等は様子を見て検討しますと回答。
4	R2.5.5	駐車場でスケートボードをしている人がいると苦情 公園利用者	現場に行き、注意してやめてもらった。
5	R2.6.1	抽選会で申請日の相談をしている参加者がいたが、同一のチームではないのかと苦情。 多目的運動広場貸切利用者	1団体の決まりを市と協議中ですので、もうしばらくお待ちくださいと回答。
6	R2.6.3	隣のフットサルコート利用者が、コートの外でも練習していて危ない。 球技場利用者	陳情者が他のコートへの移動を希望されたため、別のコートに移動していただいた。
7	R2.6.3	フットサルコートでコート外を使っているチームがあるがいいのかと苦情。 球技場利用者	マナー上大きくはみ出して使うのはご遠慮いただいておりますと回答。
8	R2.6.3	フットサル利用者から、隣の利用者がコートをはみ出し気味に使っていると苦情。 球技場利用者	1度注意したが改善が見られず、応急対応として陳情者に空いているコートに移動していただいた。
9	R2.6.17	抽選会に年代別で参加するのは禁止ではないのか。改善すべきだと苦情。 多目的運動広場貸切利用者	次回から変えるのは難しいですが、検討させていただきますと回答。
10	R2.7.6	多目的広場の抽選会のルールを変更したが、まだ同じ団体がいるのではと意見。 多目的運動広場貸切利用者	今回決めたルールの再説明と、それ以上のルールは登録状況を見て検討していきますと回答。
11	R2.7.11	レストハウス内で着替えをしている人が多くてみっともないと苦情 公園利用者	陳情者に謝罪を行った。その後、職員に声掛け強化の指導を実施するとともに、臨時着替え場所の設置を行った。
12	R2.8.4	路上駐車に対して、道路を一方通行にする、メーターを設置するなどできないのか。 公園利用者	通行制限やメーターの設置は公園からではできませんが、対応については関係各所と調整していきますと回答。
13	R2.10.5	多目的運動広場の抽選会で相談している人がいた。調査してほしい。 多目的運動広場貸切利用者	確認したところ、別チーム同士で試合の調整をしていたとのこと。
14	R2.11.7	3on3コートの予約ルールを守らない人たちがいるので、対応を強化してほしい。 3on3コート利用者	巡視の強化や掲示物の見直しを行いますと回答
15	R3.2.4	3on3コートでマスクを着用していない人が利用をしているという苦情。 公園利用者	状況に応じてマスクの着脱をしてほしいという内容の掲示物を掲示した。
16	R3.3.8	球技場のナイター照明が暗いのではないかと苦情。 公園利用者	照度計を使い測定を行い、北部公園緑地事務所へ報告した。対応協議中。
17	R3.3.12	駐車していた車に悪戯されたようだが、監視カメラがあれば確認してほしい。 公園利用者	園内に監視カメラはありませんと回答。

事故対応

施設:谷本公園

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	R2.7.3	男子トイレ個室のベビ-チェアの座面が割られていた。 警察へ上申書を提出し、ベビ-チェアを使用禁止にした。後日同等品と交換。	

市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

施設:谷本公園

① 自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ

事業の提案、実施に際しては、

- 公平・公正に利用者の声を把握して管理運営に反映すること。
- 誰もが安心して安全、快適に利用できる環境とプログラムを提供すること。

以上の2点を軸にしながら、利用者サービスの向上と利用促進についての事業を検討しました。

② 市民サービス向上取り組みの考え方

これまでに培った経験から、公園の実際の特性やニーズを分析し、もともと公園が持っている「個性(魅力)」をさらに引き出す為に、当団体が公園管理運営をしていく上での指針として、テーマを設定しました。「個性」を伸ばすことで、より利用者の皆様のニーズに応えるとともに、さらに親近感や興味を持っていただくことができると考えました。

谷本公園には、太陽光パネルや屋上緑化などエコな取り組みがあります。また、スポーツ施設がメインの為、利用マナーなどで問題が発生することがありました。そこで、元々の取り組みであるエコに関して強調し伸ばすとともに、マナー向上に関して更なる取り組みをする為に、「+eco +eco(プラスエコ プラスいい子)」というテーマにしました。

③ 利用促進の取り組み、利用者支援等の取り組みについて

■ 利用促進の取り組みについて

谷本公園の球技場は稼働率が高く、需要が多いと考えられたため、昨年度に引き続き12月～3月までの本来ナイター利用枠がない期間に、ナイター利用枠ができるよう利用枠の開放を行いました。また、人工芝の施設のため天然芝と比較して整備が短期間で済むことから、今年度は3月の冬期整備期間についても期間を短縮して利用枠を拡大することで、球技場の利用促進と利用者満足度の向上を行いました。

その他にも新型コロナウイルス感染症の対策として、消毒や体調確認、人数制限やイベントを複数日程で行うなどした。それらの対策をして参加者の集中を防ぎながら、七夕用の短冊を書いていただいたり、自然観察会やしめ縄リース教室などの様々な世代を対象とした取り組みを行い、公園利用の促進に努めました。

■ 利用者支援等の取り組みについて

利用者支援としては、支援の妥当性を考慮した上で、地域団体からの公園内での行事開催協力依頼に対し、会場提供や備品の貸出などの対応を行いました。また、利用者の利便性向上のため、災害時に飲料を取り出せる災害ベンダー機能搭載の自動販売機の設置や新たにお菓子類の物販機能付きの自販機への入替を行いました。その他にも随時発行しているピオトプ通信や新たに運用を始めたブログでの自然・イベント情報の発信、公園パンフレットの整備など、公園機能の充実や魅力発信にも努め、使い易く、情報をしやすい公園になるように努めました。

④ 指定管理者が課題に感じている公園運営改善策

谷本公園での管理を通じて、課題に感じたことには以下のことが挙げられます。次年度はそれぞれの事柄を解決するための取組を行っていきます。

■ 多目的運動広場関係

多目的運動広場は、ホール遊びなどができる施設として多くの利用があります。今年度には横浜市と調整し、多目的運動広場の利用内容についての声掛け基準の設定や、貸切利用抽選時の利用案内改定などを行いました。内容周知を随時行ってきましたが、次年度には掲示物の作成等にも着手し、利用方法をわかりやすいようにしていきます。

■ ピオトプ関係

晴天が続くとピオトプに溜まった雨水が枯れてしまうため、冬期に流入口と流末口をつなぐ傾斜を付けた水路を掘り、流れ込んだ雨水が中央部分に集まりやすくする試みを行いました。また、ヨシの繁茂による植生の単純化が見られたほか、ヨシによる溜まった雨水の吸い上げも考えられました。そのため夏季には水が溜まりやすい中央部分を中心にヨシの選択除草を行い、植生の多様化などに努めました。今年度は新型コロナウイルス感染症により実際に市民の方と協働することは難しい部分がありましたが、現在ピオトプの状況を周知する媒体として「ピオトプ通信」の随時発行や、公園ブログを用いた自然情報の発信を行っています。次年度は活動内容の発信に力を入れながらこれらの活動を発展させていきます。

収支決算書(指定管理料のみ)

(単位:千円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	18,395	0	18,395	18,395	0	
利用料金収入	14,000	0	14,000	12,332	1,668	
自主事業収入	3,374	0	3,374	4,553	-1,179	
横浜市による運営支援(休館期間等)	0	2,866	2,866	2,866	0	休館期間等における新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	0	0	0	105	-105	
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計	35,769	2,866	38,635	38,251	384	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	23,855	0	23,855	22,596	1,259	
給与・賃金	23,085	0	23,085	21,901	1,184	
社会保険料						
通勤手当	770	0	770	695	75	
健康診断費						
勤労者福祉共済掛金						
退職給付引当金繰入額						
事務費	1,922	0	1,922	1,168	754	
旅費	0	0	0	5	-5	
消耗品費	900	0	900	417	483	
会議賄い費	0	0	0	10	-10	
印刷製本費	55	0	55	0	55	
使用料及び賃借料	148	0	148	237	-89	
(横浜市への支払い分)	2	0	2	157	-155	
(その他)	146	0	146	80	66	
備品購入費	250	0	250	37	213	
図書購入費						
施設責任賠償保険	90	0	90	88	2	
職員等研修費	0	0	0	10	-10	
振込手数料	5	0	5	4	1	
リース料	474	0	474	360	114	AED設置委託 75
手数料						
地域協力費						
自主事業費	1,240	0	1,240	1,642	-402	
管理費総合計	27,017	0	27,017	25,406	1,611	
光熱水費合計	4,062	0	4,062	4,028	34	
光熱水費(電気)	3,200	0	3,200	3,092	108	
光熱水費(ガス)	22	0	22	0	22	
光熱水費(水道)	450	0	450	495	-45	
光熱水費(下水道)	390	0	390	441	-51	
清掃費	529	0	529	526	3	
修繕費	1,018	0	1,018	829	189	
機械警備費	151	0	151	151	0	機械警備委託 151
施設保全費	693	0	693	893	-200	
空調衛生設備保守						
消防設備保守	50	0	50	63	-13	
電気設備保守	250	0	250	250	0	保安管理委託 250
害虫駆除清掃保守						
その他保全費・園地管理費	393	0	393	580	-187	夜間警備委託20、植栽管理委託 200など
共益費(合築等の場合)						
公租公課	2	0	2	2	0	
公租公課(事業所税)						
公租公課(消費税)						
公租公課(印紙税)						
その他公租公課	2	0	2	2	0	
事務経費	0	0	0	348	-348	
事務経費(本部分)	0	0	0	20	-20	
事務経費(当該施設分)	0	0	0	328	-328	
その他経費(当該公園分)	2,000	0	2,000	1,964	36	通信費、交際費ほか
支出合計	35,472	0	35,472	34,147	1,325	
差引	297	2,866	3,163	4,104	-941	

設置管理許可収入合計	10,000	0	10,000	10,956	-956	駐車場収入、自動販売機収入
設置管理許可支出合計	8,500	0	8,500	11,050	-2,550	駐車場支出、自動販売機支出
差引	1,500	0	1,500	-94	1,594	

運営目標・実績報告

施設:谷本公園

目標設定の視点	管理目標	目指す管理指数・数値	実績	目標との差異	今後の取組 (改善計画)
業務運営1 (達成目標、運営業務の実施方針)	・公園の利害関係者に対してバランスを取りながら、公園が持っている「個性(魅力)」を引き出し、より親しみやすく、興味を引くような公園にする。	・年間を通じて、それぞれの利害関係者に応じた取組を2つ以上行う。 ・もともと公園が持っている「個性(魅力)」をさらに引き出す為に、公園管理運営をしていく上での指針として、公園のテーマを設定して運営を行う。	・利害関係者に関する取組を2つ以上行い、その内部評価システムとして行っている「Y Park Star」では7の評価を受けた。 ・設定したエコに関する取組として、コピー用紙のリサイクル製品への変更や人工芝の切れ端のリサイクル等を行った。	・各利害関係者に対する複数の取組とテーマ関係の取組を行い、目標を概ね達成した。	・設定したテーマの内、「エコ」関係の取組は充実してきているため、次年度は「(マナーが)いい子」関係の取組を充実させていきたい。
業務運営2 (利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上)	・利用者から寄せられる苦情や要望、相談などについて、他公園の事例を踏まえながら、対応内容の検討・均一化を図るとともに、利用者のニーズを管理運営に反映させる。	・公園に寄せられた苦情や要望、相談を随時公園管理本部に報告し、月に1回本部職員を招集して行う会議にて、他公園での事例の収集や、対応方法の検討・共有を行う。 ・アンケートや要望を反映した取組を3つ以上行い、利用者満足度の向上を行う。	・月に1度の会議にて、各公園の事例などを共有した。 ・要望を反映した取組として、落書きホールの設置(遊び場を増やしてほしい)、お菓子類の物販自販機導入、寄せ植えリスやしめ縄リスなどの園芸関係のイベント開催を行った。	・月に1度他公園の情報共有の会議を行ったほか、アンケートをイベントや運営に反映させることで目標を達成した。	・昨年度のアンケート結果と同様に、アンケート結果から運動・スポーツ関係の利用が多いことが読み取れるため、スポーツ関係の取組を充実させていきたい。
業務運営3 (人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応)	・公園管理事務所と公園管理本部で役割を分担し、円滑な管理運営を行う。 ・地震等の災害時に速やかに対応ができる体制を構築する。	・公園管理事務所と公園管理本部で月に1回行う会議において情報の共有や事例の紹介を行い、公園内で均一な対応を行う。 ・災害時に迅速な対応ができるように、対応方法についてまとめた資料を作り、職員へ研修を行う。	・月に1度、管理事務所・管理本部双方で会議を実施し、情報共有を行った。 ・災害時の断水・停電対応方法についての資料を作成した。	・会議の実施による情報共有及び研修資料の作成を行い、概ね目標を達成した。資料を用いた研修については、次年度に実施予定。	・作成した災害対応に関する資料を用いて研修を行うほか、断水・停電時以外のトラブルに関する資料も平行して作成していきたい。
人材育成・研修実施効果等	・定期的な研修などを通じて職員のレベルアップ(マルチスタッフ化)を図る。 ・他団体による公園管理運営の事例についての視察や研修を行い、より良い管理運営を目指す。	・新規雇用時に行う新規職員研修の他、月に1回行う定例会時に接遇や施設点検等の研修を行う。 ・横浜市などが行う研修会や講習会に公園管理本部の職員が参加し、他団体の取り組みや事例について情報収集を行う。	・新規雇用者向けの研修及び月1回の定例会時に研修を行い、年間計12回の研修を行った。 ・本部職員が横浜市による森林管理の研修などに参加し、管理手法を学んだ。	・緊急事態宣言などにより職員の召集を中止したため実施できなかったが、グループ内部での研修のほかにも、外部の研修に参加するなどして概ね目標を達成した。	・随時研修資料の更新を行い、最新の情報で研修するほか、座学的な研修を数多く行っているため、現地での研修や訓練を充実させていきたい。

目標設定の視点	管理目標	目指す管理指数・数値	実績	目標との差異	今後の取組 (改善計画)
維持管理1 (施設の保守管理、補修計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・園内の施設の異常を日常的な点検を通じて早期に発見し、安全性を確保する。 ・発見した異常に関しては、軽微な段階での補修を行い、修繕費用の削減と施設の長寿命化に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の異常や劣化を早く見つけられるように、公園職員に「横浜市公園施設点検マニュアル」を元にした研修を年1回行う。 ・不具合の早期発見をすることにより、小規模な修繕で対応を行い、大規模な案件を少なくする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する研修を職員に行ったほか、大規模修繕が必要となる3on3コートの舗装や人工芝などについて、劣化が激しい箇所の部分的な張替えを行い、利用に支障がないように努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・経年的な劣化の為、大規模修繕は依然として必要なものの、小規模修繕を行うことで利用に支障がない段階を維持することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模修繕を行った施設については経過観察を行うとともに、発錆などが見られる施設は軽微な内に再塗装などを行う。
維持管理2 (清掃、園地維持管理、災害対応)	<ul style="list-style-type: none"> ・ビオトピアの生物多様性に配慮した植栽管理を行う。 ・公園内の植栽、施設の維持管理作業において、事故防止策を講じ、利用者及び作業者の安全を守る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビオトピアの管理計画に沿った管理を行い、多様な動植物が生息できる環境を創出する。 ・年1回本部職員による状況確認を行い、必要に応じて改善を図る。 ・台風被害による倒木、枝折れを防ぐために、8m程度の高木10本程度の剪定を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・繁茂しているヨシ類の選択除草や、流入した雨水が中央部に集まりやすいように水路を整備するなどして、多様性がある環境作りを行った。 ・駐車場周辺を中心に、クスノキやクマガネモチを剪定したほか、道路への越境が見られた桜などの高木を計43本剪定した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビオトピアの環境整備や高木の剪定など、目標を概ね達成できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境の整備を行ったビオトピアのモニタリングを行うとともに、公園外周のシラカシが大型化してきているため、剪定を行い見通しの改善を行う。
収支 (修繕等、収入、支出)	<ul style="list-style-type: none"> ・収入の一部を利用者還元ができるように、収入を増やすとともに、支出の削減に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・備品の中で購入時期が古く、修繕回数や費用が多いものは、破棄や新品との入替を提案、実施する。 ・前年度の自主事業関係の収入の一部を、利用者が使用する消耗品や貸出用品の購入費用に充てて利用者還元する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・修繕費用が新規購入費用を上回るようなものについては入替、他備品で代用できるものは破棄を行った。 ・自主事業の収入の一部を貸出用ホールの交換費用や、新規貸出を検討中の備品見本の購入費用に当てた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・収入の一部を利用者還元するなど、概ね目標を達成できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者還元できるよう、収入増加につながる自主事業を継続および新規で提案・実施する。
経費削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・電気等のエネルギー消費量やゴミの廃棄量を削減する取組を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネルギー-目的の自主事業を行う。 ・月に1度空調機の温度設定の確認・見直しを行う。 ・植物性の廃棄物に関して、園内でのリサイクル活動を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑のカテンなどによる省エネルギー-関係の取組を行った。 ・落葉を中心とした植物性廃棄物の堆肥化や、劣化により千切れた人工芝の切れ端をリサイクル事業へ寄附し、廃棄物の削減を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当初予定していた目標以外にも、市内の団体と連携することで廃棄物などの削減・活用を行うことができた。目標を達成することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症による換気等で冷暖房の使用が増えて、エネルギー-使用の抑制に関しては新たな取組が困難なため、廃棄物の削減等を中心とした取り組みを実施していく。

自主事業実施報告

施設:谷本公園

	事業名	目的・内容	実施時期	回数	収支状況	実施結果考察
1	ヨガ教室	大人の健康促進の取り組みとして、会議室を利用したヨガ教室を実施。	通年	42	37,700	稼働率の安定化と大人の健康振興に貢献した。
2	サッカー教室	スポーツ振興を目的として、児童向けのサッカー教室を行う。	通年	34	1,001,450	稼働率の安定化と児童へのスポーツ振興に貢献した。
3	グリーンカーテン	窓にグリーンカーテンを設置し、建物への蓄熱などを抑える。	6月～	1	-9,130	景観性の向上と建物への蓄熱低減に貢献した。
4	七夕飾り付け	公園利用者に短冊を書いてもらい、七夕飾りと一緒に飾りを行った。	7月	1	0	児童が来園する機会となり、満足度向上等に貢献した。
5	リサイクル推進活動	作業時に出る人工芝の切れ端をリサイクル活動をしている団体へサンプルとして寄贈した。	7月	2	0	リサイクル施策やゴミの廃棄量削減に貢献した。
6	臨時着替え場所の設置・設定	更衣室の利用制限を鑑み、人数が多い時に臨時で着替えができるスペースを作成した。	7月～	—	-5,167	球技場利用者の満足度向上に貢献した。
7	熱中症対策	熱中症対策として、ミストシャワー・遮光シートを設置。	8月～	—	-10,780	利用者に涼スペースを提供し、利便性の向上に貢献した。
8	公園ブログ運用開始	公園情報を発信するブログを公開し、随時更新する。	9月～	—	0	公園情報の周知・広報活動に貢献した。
9	はまっ子ユキの販売	公園窓口ではまっ子ユキの販売を実施。	10月～	—	0	園芸に関するニーズを反映し、満足度を向上。
10	朝日新聞&横浜Fマリノスジュニアサッカースクール	近隣の小学生を対象に、横浜F・マリノスのコーチを招き、無料のサッカー教室を行った。	11月	1	23,600	児童のスポーツ振興に貢献した。
11	冬季ナイト利用枠開放	施設利用者のニーズを反映し、冬季のナイト利用枠を設定した。	12月～ 3月	—	2,586,200	冬季にも使える施設として、利便性の向上に貢献した。
12	しめ縄リース教室	チガヤを使ったしめ縄を作り、リース状の正月飾りを作成した。	12月	1	112	園芸に関するニーズを反映し、満足度向上に貢献した。
13	寄せ植えリース教室	公園が材料を用意して、手ぶらで参加できる寄せ植え教室。	2月	1	-12,545	園芸に関するニーズを反映し、満足度向上に貢献した。
14	普通救命講習Ⅰ	消防署に依頼し、普通救命講習Ⅰを受講した。※感染症対策のため、一般参加は中止。	2月	1	-11,152	緊急対応時の職員のスキルアップに貢献した。
15	野鳥観察会	園内と鶴見川に生息する野鳥を紹介しながら観察した。	2月	1	0	自然への興味関心を持つきっかけ作りとなった。
16	落書きボードの設置	自由にお絵描きできる場所としてホワイトボードを設置した。	3月	—	-1,050	児童の満足度向上に貢献した。
17	青葉区の少年少女サッカー卒業大会開催協力	区内の児童が参加する大会の開催協力を行った。	3月	1	17,400	地域団体の行事に協力し、利用者満足度の向上に貢献した。
18	冬期早期解放	球技場の冬期整備期間を短縮し、施設利用を可能とした。	3月	14	661,000	冬季にも使える施設として、利便性の向上に貢献した。
19	ビオトープ管理	生息する生物に配慮して、草刈時に隠れ場所作りや情報発信を行った。	通年	—	0	生息しやすい環境や、興味を持つきっかけ作りに貢献した。
20	ビオトープ調査	ビオトープ周辺に生息している植物、昆虫等の調査を行う。	通年	—	0	生息生物を調べ、ホスターや情報発信、維持管理へと反映した。

※ 収支状況は開催(実施)の実費収支のみで、準備や打ち合わせ時の準備費及び労務費は含まれていません。 他42件

利用者アンケート実績

施設: 谷本公園

回答方法	回答数	備考
イベント	26	—
意見箱	7	—
イベント・意見箱以外(聞き取りなど)	43	—

性別・年齢層

男性								女性							
10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
8	5	2	1	2	4	5	0	8	0	7	7	7	7	5	3

住所

市内	市外	市外の例
64	8	記入なし

公園やイベントを知った方法

公園ポスター	ホームページ	区の広報	知人から	その他
9	13	16	25	11

公園の利用頻度

毎日	週1~2回	月1~2回	年1~2回	数年に1回	初めて
2	29	18	7	7	11

来園手段

徒歩	自転車	バイク	自家用車	バス	電車	その他
28	15	3	28	0	4	0

来園目的

散歩	休息	自然観察	子供と遊ぶ	イベント	犬の散歩	運動・スポーツ	その他
16	3	5	4	10	1	38	8

使用した場所

球技場	3on3	スケートボード	ヒートアップ	多目的	遊具	レストハウス	会議室	その他
19	15	10	1	17	12	28	12	0

満足度について

施設の清潔さについて

満足	普通	不満	わからない
42	16	7	7

施設の利便性について

満足	普通	不満	わからない
48	14	0	7

安全性について

満足	普通	不満	わからない
49	17	0	6

公園内外の案内について

満足	普通	不満	わからない
40	22	5	6

植栽の管理状態について

満足	普通	不満	わからない
51	18	0	2

イベント、催しについて

満足	普通	不満	わからない
31	28	1	13

売店、飲食サービスについて

満足	普通	不満	わからない
27	25	4	17

職員の対応について

満足	普通	不満	わからない
55	13	0	6

総合満足度について

満足	普通	不満	わからない
51	18	1	2

再来園の希望

また来たい	もう来ない	わからない
72	1	0

※ 一部項目では複数回答などがあつたため、合計値が回答数と一致しない場合があります。

研修実施報告

施設:谷本公園

	実施日	研修名	内容及び効果
1	R2.4.30	個人情報取り扱いに関する研修	個人情報保護法の改正に伴う変更事項の説明。
2	R2.6.25	夏の健康管理、熱中症について	夏の作業時における体調管理の仕方、熱中症になった時の対応方法の研修。
3	R2.7.30	人権啓発研修	公園で起こりうる人権侵害の事例や要望などがあつた際の合理的配慮などの対応について、共有と意見交換を実施。
4	R2.8.27	樹木管理について	樹木の剪定・刈込などの管理の際の注意事項などを共有し、日ごろの管理に役立てる。
5	R2.9.1~10	刈払機の取り扱いに関する研修	刈払機の使用に際して必要な安全衛生教育。新規雇用職員に対して数日に分けて実施。
6	R2.9.24	緊急時の対応について(事故・気象災害)	事故や台風などの気象災害時の緊急対応の仕方についての研修。
7	R2.10.29	施設点検、遊具点検について	施設や遊具に関して、日常的に行う目視などによる点検項目についての研修。
8	R2.11.26	落書き対応について	園内で落書きが発見された場合の対応についての研修。
9	R3.12.24	普通救命講習 I	消防署に依頼して、AEDの使い方や外傷に対する応急処置を学ぶ普通救命講習 Iを受講。
10	R3.2.25	地震発生時の対応について	地震発生時の自動参集や被害に対する一次対応などに関する研修。
11	R3.3.25	接客マナー、クレーム対応について	利用者に対する接客や苦情に対する対応方法についての研修。
12	R2. 8月, 9月,11月	新規職員研修	新規雇用職員に対する通常業務やトラブル時など、業務全般の研修。新規入職者に随時実施。

※ R2.5月およびR3.1月については新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言を受け、職員を集めての全体的な研修は中止とした。